

埼玉県景気動向指数

平成 27 年 12 月分の概要

平成 28 年 2 月 29 日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、足踏みを示している。

2 指数の動き

- 12月のC Iは、先行指数：81.7、一致指数：147.9、遅行指数：98.9となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.6ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、2.30ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.92ポイント下降し、12か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.0ポイント差の保合いとなった。3か月後方移動平均は、3.40ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.57ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して4.0ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.14ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、1.08ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5：県雇用保険初回受給者数	2.73	C3：県投資財出荷指数	-2.01
C4：県有効求人倍率（除学卒）	1.28	C1：県生産指数（製造工業）	-1.28
C6：県建築着工床面積（非居住用）	0.58	C2：県大口電力使用量	-0.78
		C7：県百貨店・スーパー販売額	-0.45

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移

